

2017年業績集

[原著]

(英文)

1. Inaba C, Tsutsumi C, Haseda F, Fujisawa R, Mitsui S, Sano H, Terasaki J, Hanafusa T, Imagawa A. Impact of glycemic variability on the levels of endothelial progenitor cells in patients with type 1 diabetes. *Diabetol Int* 2017 Sep DOI: 10.1007/s13340-017-0335-x
2. Miyasato-Isoda M, Waguri M, Yamada Y, Miyano A, Wada Y. Anti-Ro52 antibody level is an important marker of fetal congenital heart block risk in anti-Ro/SSA antibody positive pregnancy. *Modern Rheumatology*. 2017 Sep 21:1-7
3. Uno S, Imagawa A, Kozawa J, Fukui K, Iwahashi H, Shimomura I. Complete loss of insulin secretion capacity in type 1A diabetic patients during long-term follow-up. *J Diabetes Investig*. 2017 Oct 16. doi: 10.1111/jdi.12763. [Epub ahead of print] PMID: 29034607
4. Hosokawa Y, Toyoda T, Fukui K, Baden MY, Funato M, Kondo Y, Sudo T, Iwahashi H, Kishida M, Okada C, Watanabe A, Asaka I, Osafune K, Imagawa A, Shimomura I. Insulin-producing cells derived from 'induced pluripotent stem cells' of patients with fulminant type 1 diabetes: Vulnerability to cytokine insults and increased expression of apoptosis-related genes. *J Diabetes Investig*. 2017 Aug 10. doi:10.1111/jdi.12727. [Epub ahead of print] PubMed PMID: 28796422.
5. Oikawa Y, Shimada A, Awata T, Fukui T, Ikegami H, Imagawa A, Kajio H, Kawabata Y, Kawasaki E, Miura J, Osawa H, Takahashi K, Tanaka S, Uchigata Y, Yasuda H, Yasuda K, Hanafusa T, Kobayashi T, Research Committee on Type 1 Diabetes of the Japan Diabetes Society. Clinical features of cases of seroconversion of anti-glutamic acid decarboxylase antibody during the clinical course of type 2 diabetes: a nationwide survey in Japan. *Diabetol Int* (2017) 8:306–315 DOI 10.1007/s13340-017-0312-4
6. Yoneda S, Imagawa A, Fukui K, Uno S, Kozawa J, Sakai M, Yumioka T, Iwahashi H, Shimomura I. A histological study of fulminant type 1 diabetes mellitus related to human cytomegalovirus reactivation. *J Clin Endocrinol Metab*. 2017 Jul 1;102(7):2394-2400. doi: 10.1210/jc.2016-4029. PubMed PMID: 28398495.
7. Ninomiya H, Katakami N, Matsuoka TA, Takahara M, Nishizawa H, Maeda N, Ohtsuki M, Imagawa A, Iso H, Ohira T, Shimomura I. Association between poor psychosocial conditions and diabetic nephropathy in Japanese type 2 diabetes patients: a cross-sectional study. *J Diabetes Investig*. 2017 Feb 8. doi: 10.1111/jdi.12641. [Epub ahead of print] PubMed PMID: 28178759.
8. Fukuda S, Hirata A, Nishizawa H, Nagao H, Kimura T, Fujishima Y, Yamaoka M, Kozawa J, Imagawa A, Funahashi T, Maeda N, Shimomura I. Characteristics of sleep-wake cycle and sleep duration in Japanese type 2 diabetic patients with visceral fat accumulation. *J Diabetes Investig*. 2017 Feb 8. doi:10.1111/jdi.12643. [Epub ahead of print] PubMed PMID: 28178395.

(和文)

1. 稲葉 惟子、谷本 啓爾、辻 明里、戎野 朋子、葛谷 実和、酒井 聡至、宍倉 佳名子、三柴 裕子、寺前 純吾、花房 俊昭. 褐色細胞腫摘除術残後の血糖変動を比較し得た1型糖尿病の1例. *糖尿病* 60(1),18-24,2017
2. 宮里舞、和栗雅子、山田佑子、馬淵亜季、光田信明、和田芳直. 当院における妊娠糖尿病1点異常妊婦の周産期予後不良関連因子に関する検討. *糖尿病と妊娠* 17(2):90-97,2017.

[綜説]

(和文)

1. 今川彰久、1型糖尿病、今日の治療指針 2017年度版、医学書院. 2017 : 689-691
2. 佐野寛行・今川彰久 【特集】新人からベテランスタッフまで説明力がアップする マスコミに負けない! 「糖尿病ムンテラ」マスター 真実が伝わるエビデンス ムンテラ 11 薬の名前・飲み方(服薬時間)を覚えてほしい、残薬がないようにしてほしい 糖尿病ケア 2017年6月号
3. 佐野寛行、今川彰久. 膵島炎と糖尿病. *糖尿病診療マスター*15巻10号【特集】臓器炎症からみた糖尿病および糖尿病性合併症
4. 谷本啓爾. 日本人の糖尿病を考えるーその特徴と対策ー: CLINICAL TOPICS ; ・日本人の筋肉量と糖尿病との関わり. *BIO Clinica*. 2017 ; 32(2) : 69-71

5. 橋 恵、今川彰久. 劇症 1 型糖尿病の成因解明はどこまで進んだか? 抗 PD-1 抗体による発症も含めて. 内分泌・糖尿病・代謝内科. 2017 年 12 月号「特集/1 型糖尿病」
6. 橋 恵、今川彰久. HbA1c とグリコアルブミン. 糖尿病ケア 2018 年 1 月号
7. 渡邊大督, 大西峰樹, 今川彰久. BBT (basal bolus therapy) だけでは, 血糖が乱高下する 1 型糖尿病の治療はどうすればよいか?. レジデントノート 増刊 糖尿病薬・インスリン治療 知りたい, 基本と使い分け. 羊土社. 2017;19(11):162-167
8. 馬殿 恵、今川彰久、花房 俊昭 免疫チェックポイント阻害薬と 1 型糖尿病の発生 内分泌・糖尿病・代謝内科. 2017.02;44(2):153-158.
9. 今川彰久、劇症 1 型糖尿病の臨床—妊娠との関連・最近の話題、糖尿病と妊娠 2017; 17(2):S38-39 (Proceedings)
10. 深尾 篤嗣(茨木市保健医療センター), 高松 順太, 伊藤 充, 有島 武志, 横山 博, 田中 美香, 河合 俊雄, 岡本 泰之, 宮内 昭, 今川彰久. 【甲状腺ホルモンと関連疾患】 甲状腺ホルモンと精神疾患. 日本甲状腺学会雑誌(2185-3126). 2017;8(2) : 48-59
11. 佐野 寛行, 今川彰久、【臓器炎症からみた糖尿病および糖尿病性合併症】 膵島炎と糖尿病. 糖尿病診療マスター(1347-8176). 2017 ; 15(10) : 837-844
12. 花房 俊昭(堺市立病院機構堺市立総合医療センター), 馬殿 恵, 今川彰久. Adverse Reaction Management 1 型糖尿病、とくに劇症 1 型糖尿病への対応. がん免疫療法(2432-8138). 2017 ; 1(2) ; 92-95

[症例報告]

(英文)

1. Fujita S, Kozawa J, Ishibashi C, Kimura T, Kitamura T, Fukui K, Yasuda T, Iwahashi H, Imagawa A, Shimomura I. An Impaired Awareness of Hypoglycemia Improved After Vitamin B(12) Treatment in a Type 1 Diabetic Patient. Intern Med. 2017;56(11):1383-1385. doi: 10.2169/internalmedicine.56.8489. Epub 2017 Jun 1. PubMed PMID: 28566602.
2. D Hayashi R, Yamaoka M, Nishizawa H, Fukuda S, Fujishima Y, Kimura T, Kozawa J, Kita S, Matsuoka TA, Otsuki M, Imagawa A, Ichida K, Taniguchi A, Maeda N, Funahashi T, Shimomura I. Multiple Gouty Tophi with Bone Erosion and Destruction: A Report of an Early-onset Case in an Obese Patient. Intern Med. 2017;56(9):1071-1077. doi: 10.2169/internalmedicine.56.7923. Epub 2017 May 1. PubMed PMID: 28458315.
3. Ninomiya H, Hirata A, Kozawa J, Imagawa A, Shimomura I. Diabetes due to Mitochondrial Adipopathy. Intern Med. 2017;56(6):745. doi:10.2169/internalmedicine.56.7950. PubMed PMID: 28321084.

[学会・研究会・講演会]

<学会>

第 51 回 糖尿病学の進歩 2017.2.18-19 (京都)

今川彰久. 教育講演 膵・膵島移植の登録

第 90 回 日本内分泌学会学術集会 2017.4.20-22 (京都)

今川彰久. シンポジウム「免疫チェックポイント阻害薬・分子標的薬と内分泌疾患」免疫チェックポイント分子と 1 型糖尿病

稲葉 惟子、谷本 啓爾、忌部 歩、酒井 聡至、宍倉 佳名子、寺前 純吾、今川彰久. 成人成長ホルモン分泌不全症におけるグルカゴン負荷試験の有用性の検討

酒井 聡至、谷本 啓爾、忌部 歩、稲葉 惟子、宍倉 佳名子、後山 尚久、寺前 純吾、花房 俊昭. 健診受診者 3295 名における握力と膵β細胞機能の関連に関する検討

第 60 回 日本糖尿病学会年次学術集会 2017.5.18-20 (名古屋)

今川彰久. ホットトピックス「ガン免疫療法にともなう 1 型糖尿病発症 : 抗 PD-1 抗体と劇症 1 型糖尿病を中心に」PD-1 抗体薬投与後発症 1 型糖尿病の病態-日本人 1 型糖尿病の成因、診断、病態、治療に関する調査研究委員会中間集計を中心に

今川彰久、花房俊昭. シンポジウム「1 型糖尿病 update 2017」劇症 1 型糖尿病 up date -免疫チェックポイント阻害薬投与後発症例の委員会調査報告も含めて—

佐野寛行、長谷田文孝、藤澤玲子、重本翔、忌部尚、堤千春、谷本啓爾、金綱規夫、大西峰樹、寺前純吾、花房俊昭、今川彰久. Microwave oven で加熱した超高脂肪食は NOD マウスの 1 型糖尿病発症を促進する

橘 恵、三柴 裕子、大西 峰樹、渡邊 大督、藤澤 玲子、重本 翔、中辻 文彦、堤 千春、佐野 寛行、金綱 規夫、寺前 純吾、今川彰久、花房 俊昭. SGLT2 阻害薬投与によるグルカゴンの変化量について

宮脇 正博、堤 千春 橘 恵 葛谷 実和 佐野 寛行 金綱 規夫 三柴 裕子 大西 峰樹 寺前 純吾 花房 俊昭 今川彰久. SMBG より算出した低血糖リスク指標と胎児発育との関連(第 2 報) : 1 型糖尿病合併妊娠 3 症例の比較検討

忌部 尚、佐野 寛行、忌部 歩、宮脇 正博、谷本 啓爾、植山 ゆかり、荒木 理沙、藤江 敬子、寺前 純吾、鈴木 浩明、中田 由夫、橋本 幸一、今川彰久、花房 俊昭. 非糖尿病肥満者における腹部生体インピーダンス法による内臓脂肪量とインスリン抵抗性指標

藤澤玲子、大西峰樹、田中里可子、戎野朋子、忌部尚、谷本啓爾、佐野寛行、金綱規夫、森龍彦、寺前純吾、今川彰久. SGLT2 阻害薬投与中に急性腎前性腎不全を発症した 2 型糖尿病の一例

重本 翔、佐野 寛行、渡邊 大督、稲葉 惟子、酒井 聡至、藤澤 玲子、忌部 尚、中辻 文彦、金綱 規夫、大西 峰樹、寺前 純吾、今川彰久. CGM を用いて捕食を工夫することで術前の低血糖を予防し得たインスリンノーマの 1 例

宮里舞、和栗雅子、山田佑子、塩谷真由美、堀川幸男、武田純、和田芳直. 当院で経験した MODY1 姉妹 2 例の 4 分娩について

稲葉 惟子、堤 千春、長谷田 文孝、藤澤 玲子、佐野 寛行、金綱 規夫、大西 峰樹、寺前 純吾、花房俊昭、今川 彰久. 1 型糖尿病患者において末梢血中血管内皮前駆細胞数の減少は eGFR 低下、IMT 肥厚と関連する

大西峰樹、寺前純吾、藤澤玲子、中辻文彦、堤千春、佐野寛行、金綱規夫、今川彰久、花房俊昭. 肥満 2 型糖尿病患者に対する SGLT2 阻害薬投与の食行動や体組成に与える影響

第 2 回 日本母性内科学会 2017.6.24 (東京)

宮里舞、山田佑子、和栗雅子、武藤はる香、光田信明、和田芳直. 妊娠中に下垂体出血を来し、産後に静脈血栓塞栓症を合併したプロラクチノーマの一例

第 216 回 日本内科学会近畿地方会 2017.7.1 (大阪)

菊谷 聡、酒井聡至、橘 恵、戎野朋子、森本貴子、中辻文彦、谷本啓爾、佐野寛行、寺前純吾、今川彰久. 糖尿病悪化による教育入院の際に先端巨大症の診断に至った 1 例

坂口奈々子、酒井聡至、峠かきの、長江亮太、稲葉惟子、中辻文彦、寺前純吾、今川彰久. 食道癌に対する放射線治療後に生じた甲状腺機能低下症の 1 例

第 60 回 日本甲状腺学会学術集会 2017.10.5-7 (別府)

谷本啓爾、高松順太、村上康弘、酒井聡至、稲葉惟子. 妊娠希望の潜在性甲状腺機能低下症患者に対する甲状腺ホルモン補充療法前後の血中プロラクチン濃度の変化

稲葉 惟子、高松 順太、村上 康弘、谷本 啓爾、酒井 聡至、寺前 純吾、今川彰久. 亜急性甲状腺炎の臨床的特徴を呈するにも関わらず、甲状腺機能は正常を示した 2 症例—亜急性甲状腺炎の多様性—

第 18 回 日本内分泌学会近畿支部学術集会 2017.11.4 (大阪)

莊野 輝美、稲葉 惟子、谷本 啓爾、忌部 歩、酒井 聡至、寺前 純吾、今川彰久. 亜急性甲状腺炎の経過中にたこつぼ型心筋症を発症した高齢女性の 1 例

第 54 回 日本糖尿病学会近畿地方会 2017.11.11 (大阪)

今川彰久. シンポジウム「糖尿病の多様性とテーラーメイド医療病型・病態に応じた治療の最適化」. 1 型糖尿病の病態と治療.

忌部 歩、酒井 聡至、吉田 愛、千田 絵里奈、岩永 紘征、忌部 尚、中辻 文彦、塗 隆志、寺前 純吾、上田 晃一、今川彰久. リムサルベージに成功した下腿ガス壊疽合併未治療糖尿病の一例

大萱 雄一、重本 翔、酒井 聡至、渡邊 大督、藤澤 玲子、忌部 尚、佐野 寛行、金網 規夫、大西 峰樹、寺前 純吾、今川彰久. 遷延する低血糖の原因としてインスリンアナログの過剰投与が疑われた一例

<研究会>

第 15 回 間脳下垂体疾患研究会 2017.2.18 (大阪)

稲葉 惟子、谷本 啓爾、忌部 歩、酒井 聡至、寺前 純吾、今川彰久. 治療に難渋している下垂体性巨人症の 1 例

第 29 回 SHOT-TC 2017.2.24 (大阪)

森本貴子. 複視が突然出現した甲状腺中毒症の一例

第 44 回 膵・膵島移植研究会 2017.3.10 (京都)

今川彰久. 教育セミナー「1 型糖尿病の基礎知識」

下垂体アカデミー2017 2017.6.9 (大阪)

峠 かきの、稲葉 惟子、谷本 啓爾、忌部 歩、酒井 聡至、寺前 純吾、今川彰久. 下垂体病変の退縮と前葉機能の改善を認めた下垂体前葉炎の一例

第 23 回 日本小児思春期糖尿病研究会 2017.7.16 (東京)

重本 翔、橘 恵、戎野 朋子、渡邊 大督、藤澤 玲子、中村 秀俊、忌部 尚、佐野 寛行、金網 規夫、大西 峰樹、寺前 純吾、今川彰久. 第 1 子を CSII、第 2 子を SAP にて血糖管理を行い、SAP での管理にて巨大児分娩となった 1 型糖尿病合併妊娠の 1 例

第 15 回 1 型糖尿病研究会 2017.11.5 (盛岡)

今川彰久. ランチョンセミナー「症例に学ぶ 1 型糖尿病」

第 3 回 EndoDM Young Investigator Academy 2017.11.21 (大阪)

宮脇 正博. SGLT2 阻害薬の最近の話題

渡邊 大督. SAP の理論と実践

第 20 回 近畿膵移植検討会 2017.11.24 (大阪)

今川彰久. 近畿ブロック膵臓移植 適応検討委員会報告

第 30 回 SHOT-TC 2017.7.27 (大阪)

木村 風沙. 低カリウム血症を契機に診断に至った慢性腎不全合併 2 型糖尿病の一例

<講演会>

卒後臨床教育・サタデーセミナー 2017.1.21 (大阪)

大西峰樹. 特殊な病態における糖尿病治療 sick day の血糖コントロールについて

Real insulin meeting RISING 2017.2.2 (大阪)

佐野寛行. ～あらゆるシチュエーションへの対応力を～症例提示①

Incretin Clinical Conference 2017.3.3 (大阪)

金網規夫. 当院でのリラグルチド使用経験

第 39 回 北大阪臨床糖尿病集談会 2017.3.11 (吹田)

今川彰久. 1 型糖尿病診療のための基礎知識

第 316 回 臨床心臓病研修会 2017.3.15 (大阪)

佐野寛行, インスリンの歴史と治療の最前線

Diabetes seminar in 南大阪 2017.4.13 (大阪)

今川彰久, 1型糖尿病の臨床一瞥との関連・最近の話題一

Diabetes Seminar in Osaka 2017.4.14 (大阪)

大西峰樹, インスリンデグルデク新規導入の使用経験

糖尿病を考える会 2017.4.29 (松江)

今川彰久, 1型糖尿病の診断と治療

Hirakata Diabetes Forum 2017.5.11 (枚方)

今川彰久, 私の糖尿病診療ノート

第 7 回滋賀県 1 型糖尿病研究会 2017.5.27 (大津)

今川彰久, 1型糖尿病 up date 2017 一劇症 1型糖尿病を中心に

西和医療圏糖尿病セミナー2017 2017.6.17 (奈良)

今川彰久, 私の糖尿病診療ノート 2型糖尿病治療を中心に

第 15 回近畿・SMBG糖尿病セミナー 2017.6.24 (大阪)

今川彰久, 1型糖尿病の病態と診断

糖尿病治療 UP TO DATE in Wakayama 2017.6.29 (和歌山)

今川彰久, 日常診療における 1型糖尿病

第 2 回 糖尿病治療の未来を語る会 2017.6.29 (大阪)

大西峰樹, 糖尿病とサルコペニア

実地臨床医のための糖尿病セミナー 2017.7.1 (大阪)

今川彰久, 日常診療における 1型糖尿病

第 14 回西宮糖尿病フォーラム 2017.7.6 (西宮)

今川彰久, 日常診療における 1型糖尿病

若手医師のためのインスリン治療セミナー ～理論と実践～ 2017.7.6 (大阪)

佐野寛行, インスリンデグルデクの病棟導入における使用経験

第 7 回インスリン分子病態生理研究会 2017.7.7 (松山)

今川彰久, 1型糖尿病一最近の話題

大阪糖尿病アカデミー総会 2017.7.20 (大阪)

今川彰久, 私の糖尿病診療・研究ノート

第 12 回北河内糖尿病療養指導セミナー 2017.7.22 (枚方)

今川彰久, 1型糖尿病診療・療養のための基礎知識

21th YOKOHAMA VOX 2017.7.23 (横浜)

今川彰久, 患者さんに伝えたいこと、患者さんから学んだこと

Type 1 diabetes conference 2017.7.29 (西宮)

今川彰久, 劇症 1型糖尿病一最近の話題

北摂インスリン導入セミナー 2017.8.25 (大阪)

佐野寛行, インスリンデグルデクの使用経験

大阪糖尿アカデミー (ODA) 2017.9.2 (高槻)

大西峰樹. 最近の SGLT2 阻害薬の話題

第 1 回 Nara Primary Care Conference 2017.9.16 (奈良)

大西峰樹. 糖尿病治療のコツ

Meet the Expert in 高槻 2017.9.19 (高槻)

大西峰樹. 高齢化社会を見据えた糖尿病治療

第 15 回 Osaka Diabetes Clinical Conference 2017.9.21 (大阪)

今川彰久. 日常診療の中の 1 型糖尿病

第 5 回 元町内分泌・代謝フォーラム 2017.9.22 (東京)

今川彰久. 1 型糖尿病 update2017

入院インスリン導入を考える会 2017.9.23 (大阪)

佐野寛行. 基礎インスリン製剤の使い分け/ファシリテーター

糖尿病領域疾患啓発学術講演会 2017.9.28 (大阪)

佐野寛行. 2 型糖尿病の早期治療の重要性

第 20 回 池田糖尿病勉強会 2017.9.30 (池田)

今川彰久. 一般内科診療における 1 型糖尿病

三島腎糖尿病講演会 2017.10.12 (大阪)

金網規夫. 当院における糖尿病治療について

第 8 回 5 大学糖尿病フォーラム・大阪 2017.10.13 (大阪)

今川彰久. 免疫チェックポイント分子と 1 型糖尿病

金網規夫. インスリン B 鎖を含む INS-IGF2 は 1 型糖尿病の新たな自己抗原である

松尾橋学術講演会 2017.10.14 (京都)

今川彰久. 糖尿病診療ノート～2 型糖尿病治療を中心に

インスリン導入セミナー 2017.10.14 (東京)

佐野寛行. 持効型インスリン製剤の特性に応じた使い方

守口市医師会学術講演会 2017.10.19 (守口)

今川彰久. 糖尿病診療ノート～2 型糖尿病治療を中心に

平成 29 年度島本町医学講座 2017.10.25 (島本)

大西峰樹. 糖尿病について知ろう

第 9 回 大阪糖尿病ケアステップアップセミナー 2017.10.26 (大阪)

今川彰久. 1 型糖尿病療養指導のための基礎知識

土曜カンファレンス 2017.10.28 (大阪)

大西峰樹. 高齢化社会を見据えた糖尿病治療

大阪医科大学医学会 秋期学術講演会 2017.11.8 (高槻)

今川彰久. 症例に学ぶ: 劇症 1 型糖尿病研究の最前線

第 19 回 北河内生活習慣病フォーラム 2017.11.11 (大阪)

佐野寛行. 糖尿病の早期治療の重要性～合併症、 β 細胞機能、悪性腫瘍の観点から～

平成 29 年度大阪医科大学附属病院連携病院長会総会 2017.11.16 (大阪)

今川彰久. 糖尿病診療について最近の話題

卒後臨床教育・サタデーセミナー 2017.11.18 (大阪)

忌部 尚. 入院中の血糖管理

第 14 回 シンメディカル糖尿病セミナー 2017.11.18 (大阪)

今川彰久. 1 型糖尿病療養指導のための基礎知識

Basal Insulin Up to Date 2017.12.14 (兵庫)

佐野寛行. 糖毒性解除

5th Type 1 DM summit 2017.12.17 (東京)

今川彰久. 免疫チェックポイント分子と 1 型糖尿病